



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話： 03-3541-5151

担当者の所属・氏名 循環器内科 鈴木 隆宏

【研究責任者】

聖路加国際病院 循環器内科 鈴木 隆宏

病院外で心停止となり当院で治療を受けられた方を

対象とした腎機能に関する研究

1.研究の対象

2004年7月から2024年6月までに病院外で心停止となり、聖路加国際病院へ搬送・入院された方

2.研究の目的・方法

現在、病院外にて心停止となり治療を受けられる方にとって腎臓の機能障害はその後の予後との関係性が強いことが知られています。一方で、搬送された時点で腎臓の機能がすでに悪化していることもあり、腎臓を含めた予後の予測は難しい状況です。そこで今回、腎臓の機能との相関があると言われている腎臓の容積をCT画像から測定し、入院後の腎機能および予後との関連性を調べることを目的としております。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2026年3月31日までの予定です。当該データの利用開始は、2024年7月29日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

カルテ番号、年齢や性別、血液検査結果、カテーテルなどの治療に関する情報等